

KS1-B 【カオソックディスカバリー（バンブーカヌー）】 ツアー詳細情報

Khaosok Discovery (Bamboo Canoe)

Khaosok Discovery 社

含まれる物：

ホテル間送迎（一部地区は要プラス送迎料）、サファリ代、カオソック国立公園料、ランチ、ツアー保険、英語ガイド
※サル寺院入場料（寄進）お一人様 20B を別途ご用意ください

サファリの内容

ビューポイントにてコーヒーブレイク、ツナミ博物館見学、象乗り約 60 分、カオソックビューポイント見学、サル寺院見学、レストランにてランチ、バンブーカヌーにて川下り約 60 分

服装：

濡れたり、汚れたりしてもいい軽装や履物（スポーツサンダル、ビーチサンダル、スニーカーなど）、
移動中は車内の冷房がききますので寒がりな方は薄手の上着、日差し対策に帽子やサングラスなど

お持ち物：

ご予約確認書、汗拭きタオル、日焼け止め、虫よけ、カメラなど

ツアー中に使えるお金の参照：

ご希望にて記念写真代 1 枚約 300B、有料のドリンクやスナック代、ランチ時の有料ドリンク代、
象さんやお猿さんのエサ代、お気持ちでカヌーガイドへのチップなど

あると便利な物：

日焼けや冷房対策用のラッシュガードや薄手の上着、スポーツサンダル、帽子、サングラス、ウエストポーチや防水バックなど

ライフジャケットについて：

川下りの際のライフジャケットの着用は、自己責任にてお願いしております。

小さなお子様連れの方：

ライフジャケットはお子様用のサイズはございません。
各自のご希望やご利用に応じてご用意をお願い致します。

ホテルお迎え時間：

基本的には、パトン地区 7：30 頃/カロン&カタ地区朝 7：00 頃の予定ですが、
変更となる場合がございますので、正確なホテルお迎え時間は、必ず「ご予約確認書」にてご確認ください！

ガイド待ち合わせ場所：

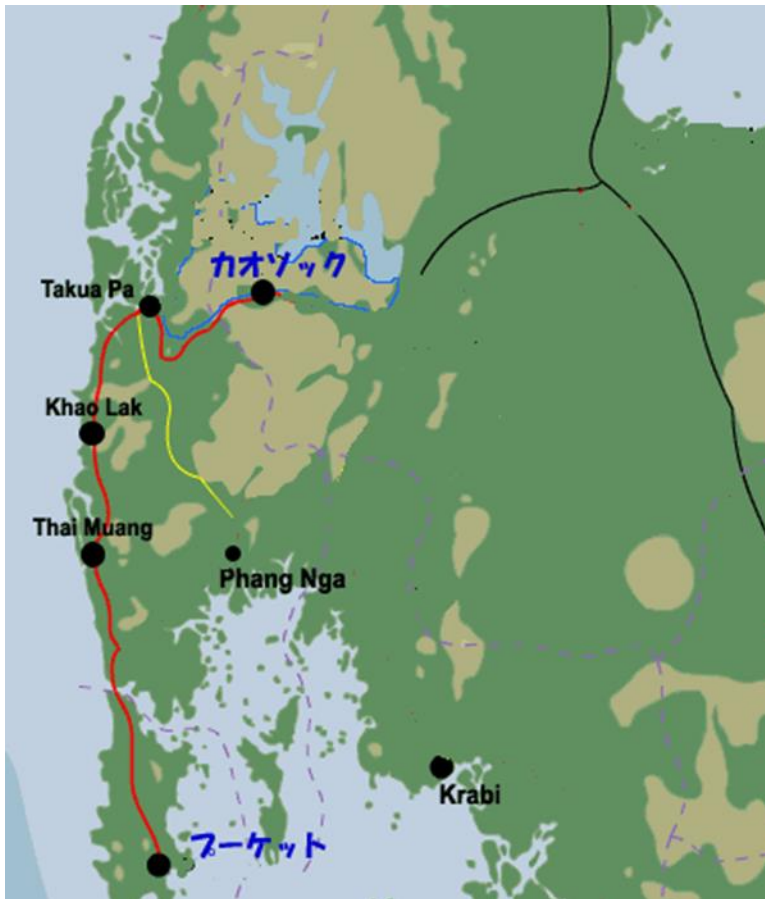
基本的には、担当ガイドが送迎車に同行いたします。

帰りの服装：

基本的には、そのままの服装で、ホテルまでお送りとなります。

注意事項：

- ・日差しが大変強いので、水分をたくさん取り、日焼けと脱水には十分ご注意ください！
- ・車酔いをご心配な方は、事前に酔い止めの服用をお勧めいたします！
- ・カメラ等は、防水ケースや濡れないビニールの袋に入れてお持ち歩き下さい！
- ・トイレには紙が無い事が多いので、ご自身にてお持ち頂きトイレには流さずゴミ箱へ捨てて下さい！
- ・ゴミやおタバコの吸殻は、ゴミ箱へ、またはお持ち帰り下さい！



*カオソック国立公園について

カオソック国立公園は、プーケット島を出て、パンガー県をさらにズンズンと北上した所に位置します。

1980年に国立公園として認定され、総面積は738平方キロメートルもあり、南部タイでは最も大きな面積を持つ野生動物の生息地です。

そこには希少な生物や植物が生息しており、中でも一番有名なのは世界最大の花「ラフレシア」また、様々な動物も生息しており、コウモリ、ヘビ、リス、サルなどはもちろん、野生のゾウやヒョウ、クマ、トラでさえ生息していると言われています。

サファリキャンプは、カオソックの中でも訪れやすいところに位置しているため、奥地に生息している野生動物や珍しいラフレシアを見ることはできませんが、カオソックの雄大な景色を見るだけで癒されますよ。